
ありがとう

緋色

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ありがとう

【Nコード】

N5978M

【作者名】

緋色

【あらすじ】

私が君に伝えたい想い。

中学校は嫌いだった。

友達はいないし、勉強はついていけない。

独りが辛いつて知った。

なんにもない日々に死にたいなんて思った。

けれどあの日、君に出会えて私は変わった。

君といると私は変わった。

なんてことはない会話で友達が増えた。

君が教えてくれて、勉強についていけるようになった。

あんなに行きたくなかった中学校。

朝なんて来なければいいなんて考えていたあの頃。

今は朝が来るのが待ち遠しい。

君に会うのが待ち遠しい。

おはようって言葉がこんなに嬉しくて、バイバイって言葉がこんなに寂しい。

永遠なんてないってことはわかってる。

いつかは別れが来ちゃうってことぐらい知ってる。

けれど、私は君の隣にいたい。

いつか来る別れまで君の隣にいたい。

年を取っておじいちゃんおばあちゃんになっちゃっても。

だから、君に伝えるよ。

最大級の感謝と私の気持ち。

ありがとう！

君が好きです！

(後書き)

構想時間約十分。

中学校時代の実体験が約八割程。

辛いことがあっても、側にいてくれる人がいたら平気だって知りました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5978m/>

ありがとう

2011年10月7日01時25分発行